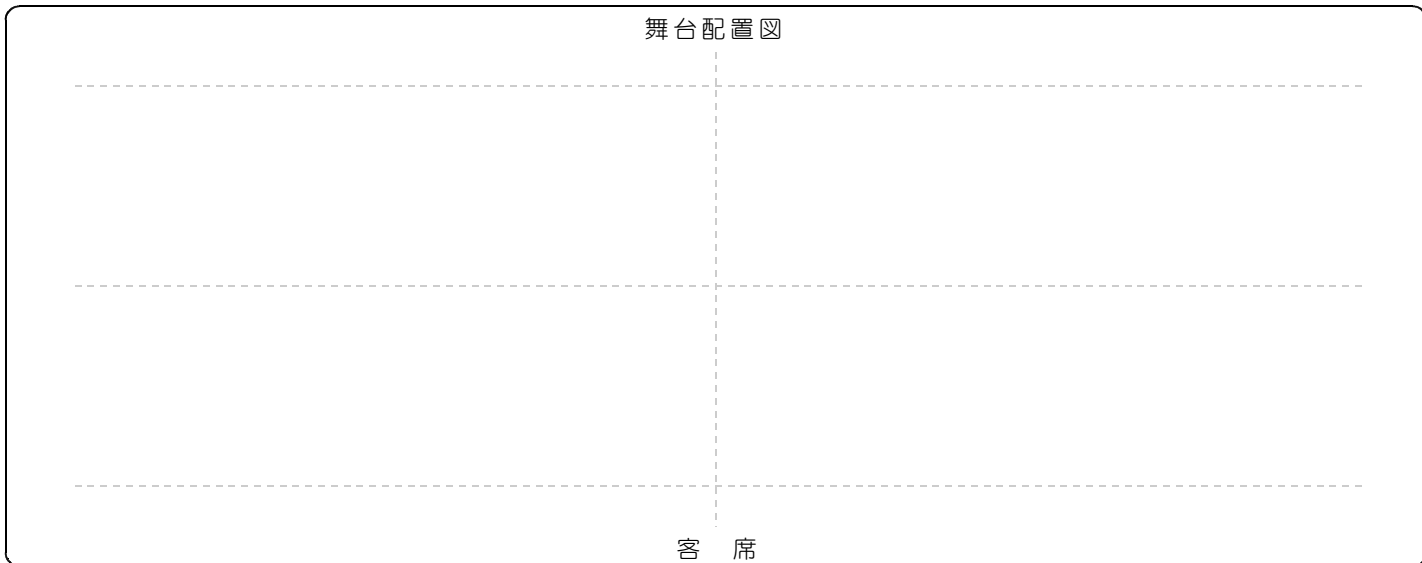


No.	光る海	演奏者数	演奏時間
-----	------------	------	------

舞台配置図



客席

表示記号一覧	一 箏	= 17絃	+ 三絃	0 尺八	≠ 他楽器	* マイク	□ エコー	□ 毛氈	W 屏風
立奏	立奏台	大 台	小 台	椅子	大 台	小 台	譜面台	台	ハイター 枚
座奏	琴台	台	見台	台	山台	録音 有：無	録画 有：無	他	
始	緞帳：暗転	板付	毛氈 緋：紺	音響					
終	緞帳：暗転	板付	屏風 金：銀	照明					

調絃表	ピッチ A=44										編成：1箏			2箏		
Part	一	二	三	四	五	六	七	八	九	十	斗	為	巾			
1 箏						E					E			平より四九一音↑ 一は五の乙（D）		
	D	G	A	C	D	D#	G	A	C	D	D#	G	A			
2 箏			E					E						本雲より六斗一音↑ 一は六の乙		
	C	D	D#	G	A	C	D	D#	G	A	C	D	D#			
1 箏の一と 2 箏の二は同音（D）																

編成欄には面数を記入 開始調絃は太字 転調は上下の欄 ハーモニックスは右肩に○

作曲年 1968年 委嘱者 一 構成 箏 I・II 時間 7分 出版楽譜 前川出版

解説 海は様々な光を持っている。朝の光、夕映えの光、夏の太陽をいっぱいを受けてキラキラと反射する光、等…海の広大な豊かさと、その多彩な光は詩情をさそう。“光”と“海”という課題の中から演奏者自身が求め表現していく「光る海」でありたい。1968年7月作曲。[作曲者] 収録媒体 箏 沢井忠夫作品集5（VZCG-582）
沢井忠夫 作品集3 光る海（MISH-0013）沢井忠夫アンソロジー 凜 沢井忠夫一作品集3（MISH-0005）